



こんにちは 日本共産党府議会議員  
**さこ祐仁** 議会報告

2011年6月12日 NO119号  
連絡場所  
日本共産党上京生活相談所  
813-2117

**5月臨時議会が閉会!**

5月28日未明までずれこむ

5月27日に閉会予定の5月臨時議会が、「与党会派」による正・副議長等の選出の調整に時間がかかり、議会日程を延長せざるを得なくなりました。

結果、正・副議長は、自民が独占。さらに、各常任委員会、特別委員会の正・副委員長はすべて、「与党会派」で独占です。

また、東日本大震災と原発に係る補正予算審議が深夜になる等、全く府民に説明できるものではなく、5月28日の午前3時までかかりました。

「開かれた議会」とするため引き続き全力を尽くしていきたいと思えます。

**補正予算の内容に対して**

東日本大震災緊急融資制度：据置期間の2年をさらに延長すること、利率1.8%を低率に見直すことや利子補給、運用に際し保証協会が、要望に沿った判断をすることを求めました。

緊急雇用対策事業：被災された方の正規雇用や深刻となる雇用状況の改善に向けた特別の努力。京都に避難してこられている避難者の方への訪問をはじめとした丁寧な支援を求めました。

**防災計画の暫定的見直しについて**

福井県の原発群について、運転再開の中止、原発周辺の断層評価の再検討、耐震安全性や津波対策の抜本的見直し、老朽原発の計画的な廃止、もんじゅ再開とプルサーマル計画の中止を求めました。

防災計画は、京都府域全体を防災計画の対象とし、モニタリングポストを全域に設置すること、EPZ・緊急時計画区域を拡大する際、国による財源保障と府として責任を持つて整備すること、琵琶湖や由良川の汚染対策等を想定すること、住民や市町村の意見を十分に反映することを強く求めました。

仁和分団激励会・5月28日



京都市消防団総合査閲で上京消防団仁和分団が、日ごろの成果が十分に発揮され、京都府消防協会長優秀竿頭授表彰を受賞。参加されていた団員、応援に来られたみなさん、ご苦労様でした。



京都市消防団総合査閲・6月5日

**要求実現** 下水道の上のコンクリートが割れて地面が凹凸で足を取られ、こけてけがをした人がいるという相談を受け、京都市下水道局と相談し、対策を講じてもらいました。



新たに側溝も設置されました

